



十錢九厘三當り、百分ノ二十五ハ地租一圓ニ付テ六十錢、今日マテ五十錢デアリマスカラソレハ少シ殖エテ居リマス、然ルニ實際ハドウカト云ヘバ、今日現在ノ賦課ハ殆ド六十錢九厘ニ確カ越エテ居リマスガ、少シ高マテ居ル位デアリマス、六十錢九厘マテニナリマスレバ現在ノ負擔額ヨリ少シ餘力ガゴザイマス、ソレニ百分ノ二十五ノ四割、是ハ丁度二十四錢三厘ニ當リマス、此所マテニナリマスレバ今御話ノ如ク大概宜シイ積リデアリマス、ソレカラ町村ノ方ハ百分ノ十五ト云フノハ二十六錢五厘ニ當リマス、二十錢ノ所ガ二十六錢五厘、併ナガラ今日ハ二十錢以上ニ實際ハ出テ居リマス、ソレガ災害ノ費用トカ、水利ノ費用等ガアリマスダメニ少シ超エテ居リマス、サウシマシテ尙今日ノ實況ト致シマスレバ、多少餘力ガゴザイマスカラ、此本案通リテゴザイマスレバドウニカ賄ガ付ク考ヘデアリマス

○三井忠藏君 私モ御尋フ致シマスガ、昨日奥野君ノ質問ニ對シテ、大藏次官ハ此税法ノ改廢ノ如何ニ拘ラズ、此賦課ノ制限ヲ極メテテヨットモ差支ナイヤウニ御答ニナリマシタガ、熟考ヘマスニ此税法ノ改廢ガ甚ダシク行ハレマシタナラバ、其百分ノ二十五ト云フヤウナモノモ、多ク増サレマシタナラバ、二十五ト云フモノハ十五位位濟ム場合モアリマセウシ、ソレカラ甚ダシキ、改廢テ稅額ヲ減シマシタナラバ、二十トモシナケレバナラヌ實地ノ場合ガアラウト思ヒマスガ、然ルニ内務次官ハ其根本ノ税法ノ改廢如何ニ拘ラズ、此課率ハ差支ノナイカノヤウニ御答ガアツタト思ヒマス、其事ヲモウ一層明ニ御答辯ヲ願ヒタイ、ソレカラ唯今ハ大藏省ノ當局者ハ御出席ガアリマセヌカ

○委員長(栗原亮一君) 今主任者ニ申シマスカラソレカラニシテ下サイ

○政府委員(床次竹二郎君) 此案テ地租ノ百分ノ二十五トゴザイマス、地租ガ動イテ參リマスレバ、自然ニ此百分ノ二十五ト云フ比例ガ自ラ變テ來ル譯デアリマス、ケレドモ其異動ガゴザイマセヌケレバ、此案ダケ通過致シマシテモ、何等他ニ影響ハゴザイマセヌ、少シ御尋ト違ヒマスカ知レマセヌガ、若シ違ヒマシタラ尙御繰返テ願ヒマス

○三井忠藏君 決シテ間違ヒハ致シマセヌガ、續イテ御尋ヲ致シマス、然ラバ無論此營業地租ノ如キモノニ改廢ガアリマシタナラバ、此課率ハ斯ノ如ク定メマスレバ差支ガアルモノト認メテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 他ノ税法ハ私ガ見テ居リマセヌノデ、ハッキリ申上ゲラレマセヌガ、今總テ税法整理案トシテ一括ニナッテ居ル分ニハ、變化ガナイト考ヘテ居リマス、若シソレヲ御修正ニナル御意見デゴザイマスレバ、自ラ是ハ變リマス

(營業稅所得稅ニハ非常ニ變化ガアリマスト呼ブ者アリ)

○淺野陽吉君 私ノ質問ハ昨日既ニ大要申上ゲテ置キマシタカラ、今日繰返ス必要モナイケレドモ、櫻井サンハ多分速記録ハマダ御覽ナカラウト思ヒマス、ソレデ此處テ繰返シマス、私ハ昨日御尋シマシタノハ、此地方債ノ整理ノ事デアリマス、管々シク申ス必要ハアリマセヌガ、曾テ地方債ノ整理ノ内ニハ非常ニ高イ利子ノモノガアルノデアルカラ、ソレヲ興業銀行ヲシテ整理セシメヤウト云フノデ、大藏内務兩次官ノ署名テ各地方ヘ通牒サレタコトガアルト思フ、其後如何ニ是ガ成テ居ルカト云フコトヲ私ハ疑テ居リマシタ、然ルニ昨日内務省デハ地方債ノ減少ヲ計ルト云フ御説明ガアツタノデ質問シタノデアリマスガ、内務次官ノ昨日ノ答辯ニ依リマス、初メ興業銀行ヲシテ一千万圓ヲ以

テ地方債ノ整理ヲナサシムル積リテアツタケレドモ、ソレハ十分ニ出來ナカッテ、僅ニ三三二十万圓程ノ整理ヲシタ、斯ウ云フコトデアツタ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 淺野サンノ御演說中テゴザイマスガ、地方債ノコトハ主稅局ノ所管デアリマスカラ、ドウツ次官ナリノ出シマシタ時ニ御質問ヲ願ヒタイ、途中テ失禮デアリマスガ、折角御演ベニナツタ御答ガ出來ヌト遺憾ト思ヒマスカラ……

○淺野陽吉君 私モ甚ダ遺憾ト思ヒマス

○委員長(栗原亮一君) ソレデハ主任者ノ出席ノ時ニ願ヒマス——ソレデハ今主稅局長ガ出席ニナリマシタカラ、此酒稅ニ關スル四案ニ付テ説明ヲ求マス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今委員長カラ御示ニナリマシタ四ツノ法律案デアリマス、其中ノ一ツ沖繩縣及東京府、小笠原、伊豆七島ニ於ケル酒稅ニ關スル法律案ハ、是ハ本案ノ理由ニモ大體説明シテアリマスガ、沖繩縣並ニ小笠原島、伊豆七島ニ於キマシテ、今日マテ酒稅ガ行ハレテ居リマセヌ、ソレガタメ酒稅ノ取締上往々不都合ヲ感シマスルノデ、沖繩縣ノ實況ヲ申上ゲマスルト、沖繩縣ハ内地トハ餘程事情ヲ異ニシテ居ル點ガアリマシテ、又沖繩縣ノ人民ハ一般ノ飲料ト致シマスノハ、清酒デナクシテ所謂泡盛焼酎デアルトコロヘ、泡盛焼酎ノ製造ハ唯僅ノ免許料ヲ取リマシテ今日許サレテ居ル、製造者ノ數モナカク、數ガ多ク、且酒稅法ヲ行テ居リマセヌ、只免許料ヲ取り製造ノ取締ガ今日立ッテ居マセヌ、ソレガタメ沖繩縣デ造リマシタ酒ハ、往々九州方面ニ密輸入ヲ致シマス、サウシテ内地ノ正當ノ營業者ヲ害スルト云フコトハ往々シテアリマス、勿論沖繩縣カラ酒ヲ出シマスル時ハ、沖繩縣ノ酒類出港稅ト云フ稅則ガアリマスカラ、正當ニ輸出シマスレバ内地ノ營業者ヲ害スルトハアリマセヌケレドモ、往々密輸入ヲシテ内地ノ酒造營業者ガ迷惑スルト云フコトガアリマス、且沖繩縣ハ先刻申シマス通り、僅カナ免許料ダケヲ取ルコトニナッテ、酒ハ稅ガ掛ッテ居リマセヌ、サウ云フ風デアリマスカラ、沖繩縣ノ泡盛焼酎ノ強イ酒ヲ從テ多量ニ飲ムト云フ習慣モ付テ居リマス、此沖繩縣ニ酒稅法ヲ行ウト云フ趣意ハ決シテ主トシテ沖繩縣ヲシテ強イ酒ヲ澤山ニ飲ンデ懶惰ノ習慣ヲ養フト云フヤウナ事ガ惡イ、ソレヲサセヌト云フヤウナ決シテ趣意デアリマセヌノデ、酒稅法ヲ施行スルト云フ趣意ハ、酒造ノ取締ト云フコトガ眼目デアリマス、不正ナモノガ内地ノ正當ノ酒造業者ノ營業ヲ、防害スルト云フノ防グト云フノ趣意デアリマス、又酒稅法ヲ施行シマスと云ウテ、沖繩縣カラ多額ノ酒ノ稅ヲ上ゲルト云フ目的デアリマセヌ、只酒造ノ取締ヲ密ニスルニ過ギマセヌ、沖繩縣ニ稅ヲ施行スルニ付テ内地デアリマセヌ、直チニ施行シテ至當デアルヤドウカト云フコトハ研究シマシタガ、内地ノ稅法ヲ直チニ行フトシマス、今日随分水ノ酒ガ既ニ一石二十圓ト云フ割合デアルカラ、ソレハハ沖繩縣民ノタメ餘リ急激デアラウ、相當ナル程度ヲ採リマシテ、先ツ二分ノ一ノ造石稅位ガ適當デアラウト、斯ウ云フコトニ致シテ法律ヲ施行スルコトニ致ス趣意デアリマス、ソレカラ此小笠原島伊豆七島、是ニモ同様施行スル案デアリマスガ、小笠原島伊豆七島全部執レノ地方ニ於テモ、酒ノ製造ガ今日盛ニ行ハレテ居ルト云フ譯デアリマセヌ、併シ大島ノ如キハナカク、澤山ニ酒ガ出來マス、テ出來タ酒ガ又往々ニテ東京附近ニ運入ッテ參ッテ、製造業者ヲ害スルト云フコトガアリマスカラ、是ハモウ沖繩縣同様ニ酒造ノ取締ヲスルタメニ、稅法ヲ施行スルト、斯ウ云フコトデアリ

案ヲ立案致シマシタ、案ノ内容ニ這入リマスルト、別段ニ細カク御説明ヲ申上ケル程ノ必要ハナイト思ヒマス、大体沖繩縣小笠原島伊豆七島ニ酒造法ヲ施行スルト云フ理由ハ、唯今申ス通りノ理由デアリマス、ソレカラ其次ニ沖繩縣ノ酒類出港稅則中改正法律案、是ハ唯今説明ヲ致シマシタ、沖繩縣ノ酒造稅法ヲ施行致シマシテ、造石稅ハ内地ニ於ケルモノ、三分ノ一ト致シマスル以上ハ、今日ノ出港稅則ヲ改メヌケレバナリマセヌ、今日ノ出港稅則ニ依リマスルト云フト、第四條ノ稅率ニ依ルトアリマスカラ、之ヲ改正セズニ置キマスルト云フト、三分ノ一ノ造石稅ヲ施行シタ目的ニ適應致シマセヌ、即チ三分ノ一——是マデハ沖繩縣ニ稅法ヲ施行致シマセヌカラ、内地ニ於ケル稅率其儘ヲ取ルコトニ致シマシタガ、三分ノ一沖繩縣ニモ課稅スル以上ハ、即チ出港稅トシテハ三分ノ二取レバ宜イノデ、其趣意カラ此改正ヲ要スルコトニ致シマシタ、ソレカラ其次ニ酒母醱及麴取縮法中ノ改正、此改正ハ酒ノ酒造稅ノ改正案ニ付キマシテ大体説明ヲ致シマシタト同シ主義テ此取縮法ニモ規定ヲシヤウト云フ趣意ニ過ギマセヌ、即チ免許ヲ受ケズシテ、無免許者ガ造タコロノ器具器械等ハ之ヲ沒收スル、沒收致シマシテ取縮ノ目的ヲ十分ニ達スルヤウニシヤウ、斯ウ云フ趣意ガ主トナツテ居リマシテ、是ハ曩キニ既ニ御決定ニナリマシタ酒造稅法ノ改正ノ趣旨ト、同一趣旨ノ案デアリマス、ソレカラ煉乳ノ原料砂糖ノ戻稅法律案デアリマスガ、本案ヲ立案致シマシタ趣意ハ、日本ニ煉乳ノ製造ヲ獎勵スル必要ヲ認メシテ、煉乳ヲ製造シマスニハ砂糖ガ非常ナ部分ヲ占メテ居リマス、大部分ヲ占メテ居リマスカラ、其砂糖ニ對スル消費稅ヲ免除致シマシテ、煉乳ノ製造ヲ獎勵スルガ宜カラウト斯ウ云フ趣意デアリマス、テ其煉乳製造ノ獎勵必要ト云フコトニ付テ一言申上ケマスルガ、近年ノ統計ニ依リマス此砂糖消費稅法ガ行ハレマセヌ前ニハ、内地ニ於テ其煉乳ノ製造業ガ段々ト其發達シテ參ッダ、ソレデ消費稅法ノ實施ノ前年頃マデハ段々ニ其產額モ殖エテ參ッダ、一廉ノ產業トナル傾ガアツタデアリマスガ、砂糖ノ消費稅ガ段々ニ高クナツテ參リマシタタメニ、外國カラ這入リテ來マス其煉乳ヲ歐羅巴亞米利加方面カラ這入リマスル煉乳ハ、協定稅率ノ廉イ稅ヲ這入テ參リマスカラ、内地ニ於テ餘リ稅ノ掛ツタ砂糖ヲ使ツテハ、到底外國ノ煉乳ニ對抗スルコトガ出來ナイト云フ狀況ニナツテ參リマシテ、消費稅法ノ實施後段々ニ内地ノ煉乳業ト云フモノガ衰微シテ參リ、段々產額ガ減ツテ參ッダ今日テハ誠ニ微々タル產額デアリマスデ、今日ノ微々タル產額ヲ以テ見マスルト云フト、格別保護獎勵ヲ加ヘル必要ガナイ如クニ見エマスケレドモ、是ハ先年ナカク、相當ナル產業トナツタデアリマス、其全ク砂糖ノ消費稅ノ負擔ノタメニ外國ノ煉乳ニ壓倒サレルト云フ形勢ヲ認メマシタカラ、此法案ヲ制定致シマシテ、内地ノ煉乳業ノ發達スルヤウニシヤウト斯ウ云フ趣意デアリマス、テ序ニ申上ケマスガ、是マデ其「コンデンシミルク」即チ煉乳デアリマスガ世間ノ人ハ總テ外國品ガ宜シイ、モウ外國品ニ限ルト云ウテ居リマス併シ内國ノ其煉乳ニ付キマシテハ、各種ノ製品ヲ分析致シ研究致シテ見マスルト云フト、決シテ其外國ノ製品ニ劣テ居ラナイ、ナカク、其純良ニナルノ出來ルノデアリマス、テサウ云フ煉乳ノ相當技術モ日本テハ出來テ居ル上ニ、砂糖ノ消費稅ヲ戻スト致シマスレバ、必ズヤ内地ノ煉乳業ガ起リマシテ、今日澤山外國カラ這入リマスルトコロノ煉乳ニ對抗スルコトガ出來ルデラウ、斯ウ云フ趣意カラ此法律案ヲ立案致シマシタ趣意デアリマス（安田勳君「四十二年カラ施行

スルノデ」ト呼フ）此戻稅法ヲ四十二年カラ施行スルト致シマシタノハ唯此戻稅法ノミデハナイノデアリマス、整理案ナルモノヲ御覽下サリマスルト云フト、四十二年ヨリト云フノガ往々アリマス、デ是ハ何故斯ウ致シタカト申シマス、四十一年ヨリト致シマス、直チニ豫算ニ關係ヲ有チマスルデ、四十一年度ノ豫算ニ關係ヲ有チマスカラ、且又實施ニ對シマスル相當ノ準備モアリマス、デ四十二年一月ヨリト致シタノデアリマス、又附則ニ四十四年七月十一日限リ其効力ヲ失フトゴザイマスガ、是ハ説明ヲ俟チマスマイガ、是ハ改正條約ノ實施ノ時ニ於テハ、或ハ砂糖ニ關シマスル戻稅ガ要ラナクナルカ知レマセヌ

○森本駿君 此煉乳ノ施行期限ノコトハ、今ノ御説明デ分リマシタガ四十四年七月十六日限効力ヲ失フト云フ方ノ御説明モアリマシタガ、若シ是ガ改正條約ノ期限ガ切レタ後ニハ、煉乳ノ砂糖タケニ豫定ノ稅ヲ課スルコトガ出來ラレカラシテ、此規定ニ定メラレタノデアリマスガ、或ハ煉乳其モノニ稅ヲ課スト云フ御考デアリマスガ、ドチラニナリマスガ

○政府委員（櫻井鐵太郎君） 是ハ煉乳ノ方モ關係致シマセウシ、砂糖ノ消費稅ニモ關係致シマス

○森本駿君 サウスルト、砂糖消費稅、煉乳ト云フモノ、稅ガ動クノデスカ

○政府委員（櫻井鐵太郎君） 今私が申シマスルノハ「コンデンシミルク」ノ協定ハナイト云フコトヲ申上ケルコトハ出來マセヌ、砂糖ノ消費稅ガ關係ヲ持チマスカラ、改正條約實施ノ時ニ於テハ、又如何ニナルカモ知レス、斯ウ云フコトヲ申上ケタノデゴザイマス

○安田勳君 チョット煉乳ノコトニ付テ伺ヒマスガ、砂糖消費稅ガ實施セラルルヤウニナリマス、四十二年カラ戻稅法ガ行ハレルトニナツテ居リマスガ、其一年前マデハ戻稅ヲ施行スルコトガ出來ナイノデアリマスガ、今日ノ消費稅ノ實施ト共ニ戻稅ガ行ハレルヤウナルコトハ出來マセヌカ、其御趣意ヲ伺ヒマス

○政府委員（櫻井鐵太郎君） 唯今ノ御尋ハツマリ修正ノ御意見ヲシヤウニ伺ヒマスガ、四十二年ヨリモ早クヤルガ宜イト云フノデスカ

○安田勳君 御趣意ヲ承リタイノデス、煉乳ヲ獎勵スルコトデアレハ、消費稅カ行ハレテ居リマシテ、戻稅ガアリマセヌガ、是ハ四十二年ヨリ早ク戻稅ヲ行ヘヌト云フ御趣意デアリマスガ

○政府委員（櫻井鐵太郎君） ツマリ施行ノ準備ニ多少ノ餘地ヲ見ナケレバナルマイト思ヒマス、併シ此整理案ニハ砂糖ノ消費稅ノ増稅ト云フコトハ見テ居ラナイノデアリマス

（休憩々々「ト呼フ者アリ」）

○委員長（栗原亮一君） ドウデセウ、モウ時刻デアリマスカラ質問ハ是デ措キマシテ、又續イテ質問會ヲ開キマスカラ、開會ノコトハ追テ公報ヲ以テ通知ヲ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午前十一時四十五分散會